

# 平成27年度第1回新城市市政モニターアンケート調査結果

アンケート実施期間 平成27年8月3日(月)～8月14日(金)

回収率 100%(100人/100人中)

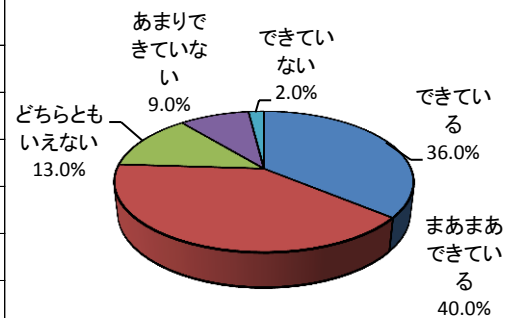
(%は小数点第2以下を四捨五入してあるため、合計が100%にならない場合があります。)

## テーマ1 市職員の対応について

市職員は、市民の立場に立って考え、親切な対応と笑顔で接することを心がけています。

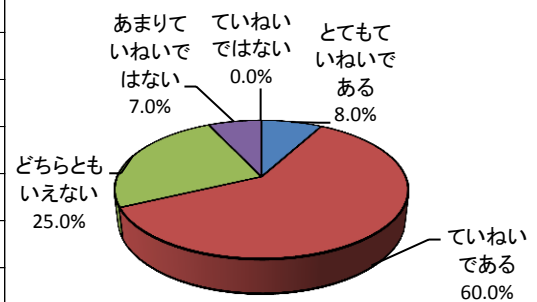
### Q1 市職員は、来庁する方々に対し、きちんとあいさつができていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
できている	36	36.0%
まあまあできている	40	40.0%
どちらともいえない	13	13.0%
あまりできていない	9	9.0%
できていない	2	2.0%
計	100	100.0%



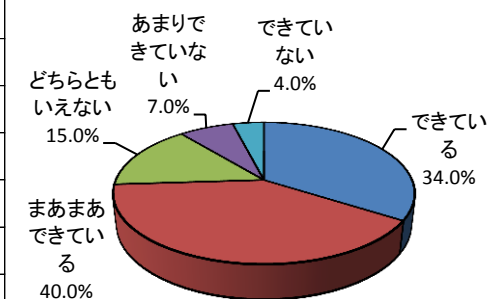
### Q2 市職員の言葉づかいについて、どのように感じますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
とてもいいである	8	8.0%
いいである	60	60.0%
どちらともいえない	25	25.0%
あまりいいでない	7	7.0%
いいではない	0	0.0%
計	100	100.0%



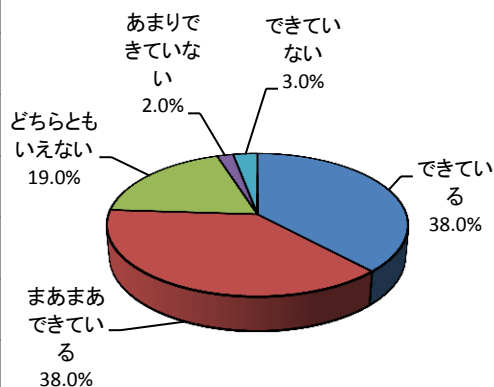
### Q3 市職員は、親切でいいいな対応ができていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
できている	34	34.0%
まあまあできている	40	40.0%
どちらともいえない	15	15.0%
あまりできていない	7	7.0%
できていない	4	4.0%
計	100	100.0%



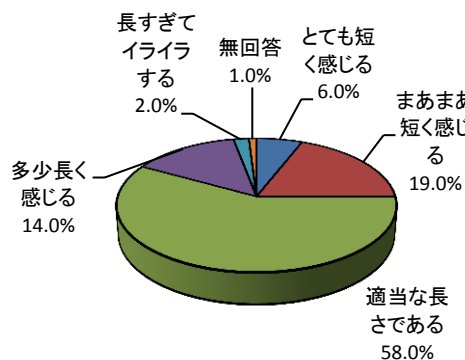
Q4 市職員は、きちんとした身だしなみができていますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
できている	38	38.0%
まあまあできている	38	38.0%
どちらともいえない	19	19.0%
あまりできていない	2	2.0%
できていない	3	3.0%
計	100	100.0%



Q5 窓口における待ち時間について、どのように感じますか。(1つ選択)

項目	回答数	%
とても短く感じる	6	6.0%
まあまあ短く感じる	19	19.0%
適当な長さである	58	58.0%
多少長く感じる	14	14.0%
長過ぎてイライラする	2	2.0%
無回答	1	1.0%
計	100	100.0%

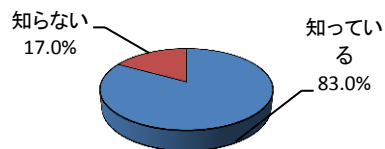


テーマ2 「若者議会について」

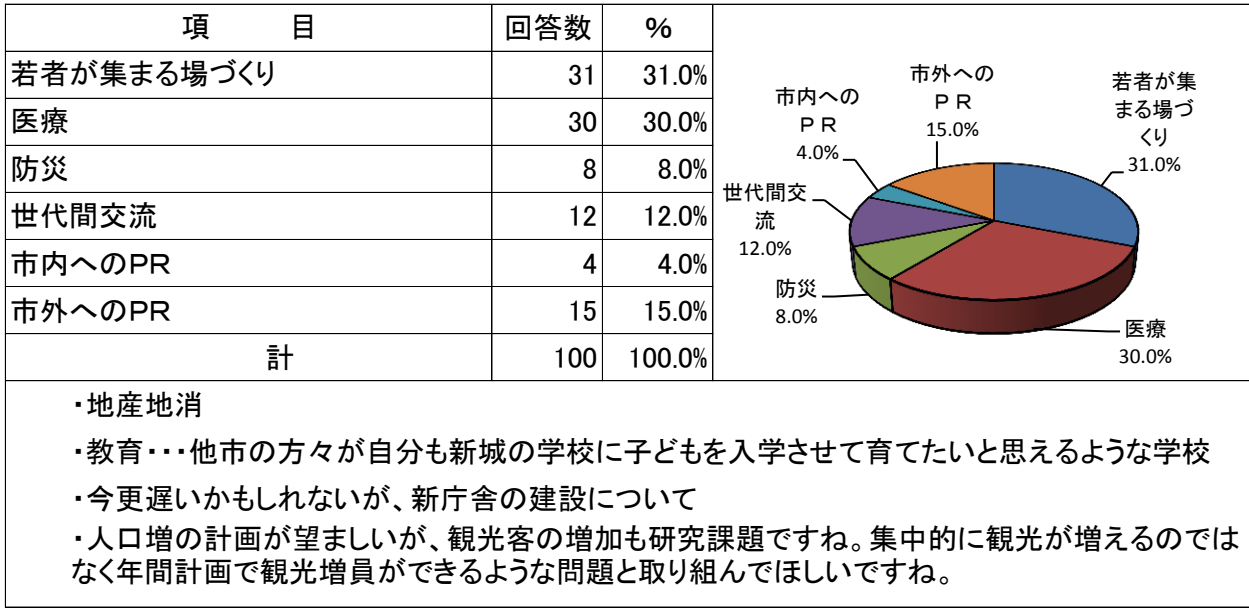
新城市は、「若者が活躍できるまち」を実現するため、若者議会条例に基づき、今年度5月から市内20名の若者(おおむね16歳からおおむね29歳まで)による「若者議会」が始動しています。そこでは、若者目線で若者政策に資する予算の用途を議論し、まちづくり政策を練り上げ、10月に市長に答申する予定です。

Q1 あなたは、「若者議会」を知っていますか。(1つ選択)

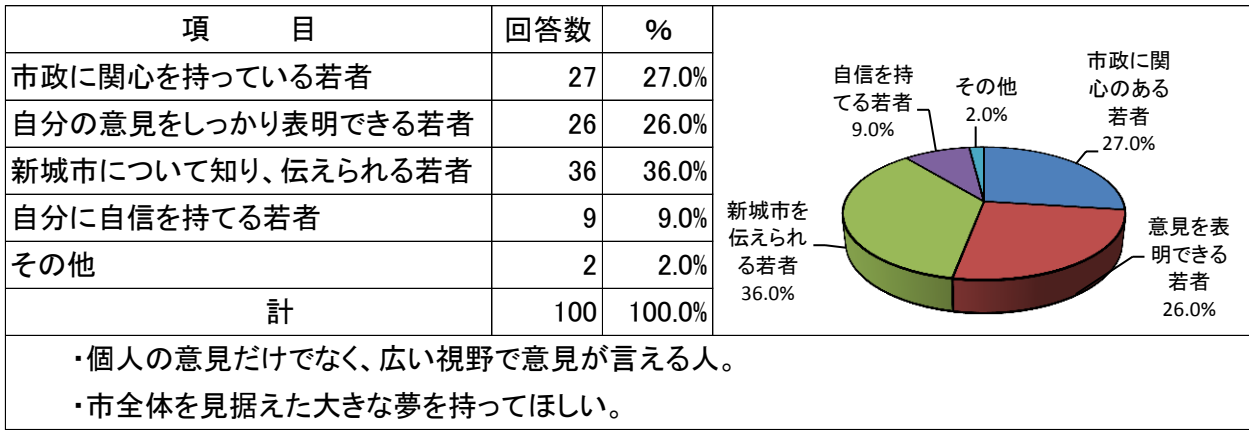
項目	回答数	%
知っている	83	83.0%
知らない	17	17.0%
計	100	100.0%



Q2 平成27年度「若者議会」では、若者委員の希望により、①若者が集まる場づくり  
 ②医療 ③防災 ④世代間交流 ⑤市内へのPR ⑥市外へのPR  
 この6つのテーマに分かれて政策を検討しています。  
 「若者議会」で考えるこの6つのテーマであなたが共感するテーマは何ですか。(1つ選択)また、他に若者議会で検討してほしいテーマがあればお書きください。



Q3 「若者議会」を通して、新城の若者にどう成長してほしいですか？(1つ選択)



Q4 若者議会の進め方全般、期待すること等、どんなことでも構いません。若者議会の今後の発展のためにご助言等あればお書きください。

- ・私の友達も何人か参加していると聞きました。新城市のために動くことができる、よりよい新城市を作ろうとする姿勢はとて素晴らしいと思います。お年寄りや子供たちのことを考えることも大切ですが、中心となる若い人々が生き生きとできるように、どんな些細な事でもこうなったらいいなということがあれば、どんどん出してってください！頼もしいです。期待しています。
- ・若者議会が形だけのものではなく、実際に計画したことが実行される活動になってほしいです。
- ・みんなの積極的な意見。
- ・色々な他の市町村がどんな事をやっているのか広く情報を集め、視野を広く持って考えてほしい。

- ・常識・良識・道徳感等、自立した若者が育つ要素を学校教育を通じて身に付けさせるべきだと思います。ディスカッションやプレゼンテーションなど自分の意見を発表する場を積極的に設けるべきだと思います。
- ・市民の関心が集まると思うので、安心して暮らせるように「医療」について本音でしっかり提案してほしいと思います。
- ・現状のまま少し様子を見てから次の課題等を決める。
- ・都会の真似ではなく、自然豊かな新城市を壊してしまわない、新城市に合ったまちづくりを期待します。
- ・新城市の良さをもっと知ってほしい。
- ・税金の使い道
- ・若い人たちの斬新なアイデアで、より良いまちづくりに発展することを望んでいます。
- ・若者が集まる場づくりではなく、まちづくりだと思う。(サービス、補助金、医療の充実など)子育て世帯へのサービスの充実が人口を増やすきっかけになると思う。
- ・単に若者が集まるサークル的なものではなく、内容や中身のある活動にしてほしい。
- ・将来の人口動態を見据えて、コンパクトでスマートなまちづくりを考えてほしい。
- ・そもそも必要性を感じない。若者議会を知らない人がほとんどである。
- ・自己満足、内輪受けにならないよう、市役所の方がきちんと方向性を示し、市民全体で応援できる内容にしてほしい。
- ・これから先、新城市の人口が減らないようにするためにも、若者が思っていることをしっかりと伝えてほしいです。今の若者がどのようなことを考えているのかを知るためにも、はっきりと伝えてほしいです。
- ・市内の若者だけでなく、市外の若者と交流しながら、客観的に新城市を見て、今の新城市に足りないものを指摘し、どうすれば発展していけるか議論してほしい。
- ・若者離れが続く新城市を救うのは若者です。今後新城市が消滅しないとも考えられるので君たちで考えるのだ。
- ・先輩の人の顔色をうかがうことはしないでください。ただ、迷った時の助言は受け入れてください。
- ・若者議会で話し合われたことが、ただのパフォーマンスに終わらないよう、若者の意見を十分に配慮した政策を期待します。
- ・災害など起きた時に、若者にリーダーシップを発揮してほしい。
- ・若者ならではの視点で新城の良さを見つけ、自信を持って市外にPRでき、またその次の若者へもその思いを繋いでほしいです。同時に、新城市のよくない点、変えた方がいい点も見つけ出し、改良に取り組んでほしいです。ずっと続けてほしいと思います。
- ・関係ないですが、文化会館で、新作でなくてもいいので、映画の上映ができるといいと思います。若い子のデートする場所になるような作品を選んでみるとか。
- ・若者議会では、新城市をどう変えていくか？みんなが意見を出し合い、一生懸命取り組むことが大切だと思います。
- ・ないです。
- ・新城の発展のためにイベントや観光地を作してほしい。
- ・自分が老後になっても生活しやすい市を一番に考えてください。医・衣・食・住。観光の考えは二の次だと思います。
- ・参加している人は良いが、無関心の方へのPR。
- ・若者の柔軟な発想、企画力で進めてほしい。
- ・若者のみの意見に偏らず、いろいろな事に興味を持ち、視野を広げ、活動してほしい。
- ・若い男女の出会いの場所の提供

- ・行政は前例にないことに対して消極的になりがちなので、前例にない事でも信念を持って主張、実現できるように考えて行動してもらいたい。
- ・まず、人対人のあいさつのできるまち。老若男女声をあげれば元気なまち、明るい新城に・・・。
- ・よくわかりません。
- ・活力ある地域づくりに元気な若者は絶対必要です。若者会議で幅広い経験を積まれ、次代を担うリーダーとして活躍されることを期待します。
- ・新城市は消滅可能性都市と言われており、行政主導で「空き家対策」に取り組んでいますが、正直言って空き家対策だけでは問題は解決できないと思っております。これからの社会を背負っていく若者が、若者の目線で「若者が定住するまちづくり、安心して出産・子育てができるまちづくり」をテーマに取り上げて、大いに議論してほしいと願っています。また、老若男女を問わず市民の一人ひとりが若者議会に耳を傾け、広い視野で応援し「大きく育ててほしい」と願っています。
- ・表向き話題性はあるも、今後市政にどれだけの反映と成果を提供できるか。メンバーの質も含め見守りたい。低レベルのワイガヤ議会だけはNG。
- ・新城市は過疎が心配されます。若者の集まるまちとなるようなイベントを期待しています。
- ・若者議会のメンバーの公表。
- ・市政を通じて広く世代間交流をもって、国政にも目を向け、市長・議会と現在国会の動きなどにも目を向けていけたら良いと思います。
- ・若者議会の定数(定員)、人数を多くしてほしい。
- ・自分の住んでいる町の歴史や風土を学び、誇りに思してほしい。  
自分の町を作っていくという自覚を持つことが出来るとすばらしいと思う。
- ・若者議会をせっかく時間と予算を設けて行うなら、実用的で多くの人の役に立つことをしてほしい。
- ・世代間、異業種交流会等で情報交換を行い、議会に反映させる。
- ・新城の中心地(商店街)がさびれているのが気になります。活気を取り戻すためには、というのも話し合っていたきたい。若者が新城に住まず、都市に移住する理由と、改善方法を若者なりに考えていただきたい。
- ・若者の選挙の投票率を上げる努力。ただでさえ人口比率が少ないので若者の意見は通りにくいと思うので、せめて投票率を上げることが大事かと。
- ・せっかく若者議会をするのであれば、きちんと市は若者の意見を取り入れるようにしてください。  
ただ話題作りだけの議会にはしないでください。
- ・会議体のみが満足するのではなく、若者全体への情報発信ができる事に期待します。
- ・若者議会で話し合われたことが実現できるようにサポートしてあげる。
- ・イベントとかじゃ無く財政赤字になった原因 改善策を本気で実行してもらおう。
- ・若者が新城市のいろいろな課題について検討し、それを何らかの形で提案してくれることを望みます。
- ・人口増の計画が望ましいが、観光客の増加も研究課題ですね。集中的に観光が増えるのではなく年間計画で観光増員ができるような問題と取り組んでほしいですね。

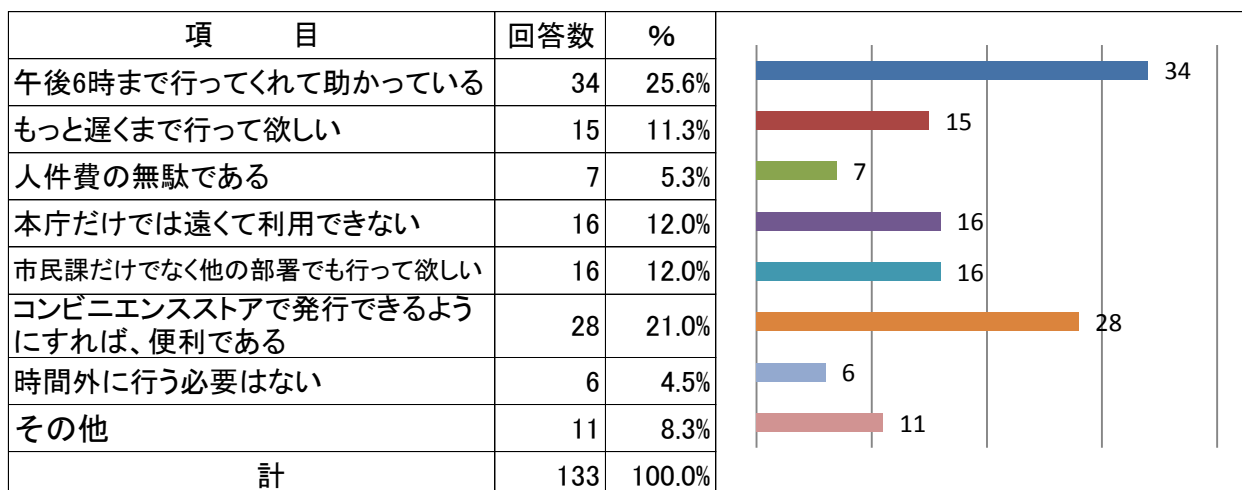
テーマ3「時間外窓口及び休日窓口について」

新城市では、本庁市民課において平日の午後6時まで時間外窓口を、土曜日の午前中に休日窓口を行っています。

Q1 あなたは、本庁市民課で行っている時間外窓口(午後6時まで)を知っていますか。(1つ選択)



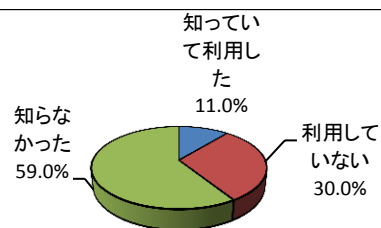
Q2 時間外窓口(午後6時まで)について、どう思いますか。(複数選択可)



- ・今は自分は時間があるので通常の時間に行けますが、助かる人は多いのではと思います。
- ・毎日ではなくていいが、特定の曜日をもっと遅くまで行ってほしい。
- ・作手支所はやっているのでしょうか。
- ・この措置の有効性をきちんと検証する必要があるのでは？
- ・私自身は自営業ですので開店時間内でもよいかと思っておりますが、勤め人の方は閉庁時間の5時～6時の1時間は助かっていると思っておりますので、廃止しないほうがよい。
- ・もう1時間長くてもよいと思う。
- ・6時まででは会社が終わってからでは間に合わない。やっていただくのなら9時頃までやってほしい。
- ・土曜日の午前中ではなく、日曜日の午前中にしてほしい。
- ・時間外窓口は、毎日ではなく、曜日を指定してもいいかと思う。週2・3回で。休日に行くのは、土日しか休みがない方にとっては、助かるのではないかと思う。
- ・平日は仕事でいけない人も多いと思うので土日にもっと時間を拡大するべきだと思う。ただ、人件費の問題もあるので検討は必要だと思う。

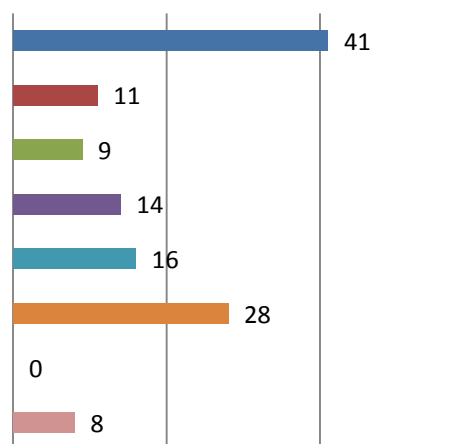
Q3 あなたは、本庁市民課で行っている休日窓口（土曜日午前9時～正午まで）を知っていますか。（1つ選択）

項目	回答数	%
知っていて利用したことがある	11	11.0%
知っているが利用したことはない	30	30.0%
知らなかった	59	59.0%
計	100	100.0%



Q4 休日窓口（土曜日午前9時～正午まで）について、どう思いますか。（複数選択可）

項目	回答数	%
土曜日に行ってくれて助かっている	41	32.3%
もっと遅くまで行って欲しい	11	8.7%
人件費の無駄である	9	7.1%
本庁だけでは遠くて利用できない	14	11.0%
市民課だけでなく他の部署でも行って欲しい	16	12.6%
コンビニエンスストアで発行できるようにすれば、便利である	28	22.0%
休日に行く必要はない	0	0.0%
その他	8	6.3%
計	127	100.0%



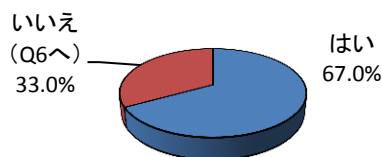
- ・今は自分は時間があるので通常の時間に行けますが、助かる人は多いのではと思います。
- ・この措置の有効性をきちんと検証する必要があるのでは？
- ・私には必要ないが、働いている人には必要。
- ・日曜も行ってほしい。
- ・正直申上げて休日窓口が行っているとは知りませんでした。
- ・適当と思う。

#### テーマ4 ホームページについて

新城市では、市の様々な情報をホームページで発信しています。そこで皆さんにホームページの見やすさ、利用状況などをお聞きします。

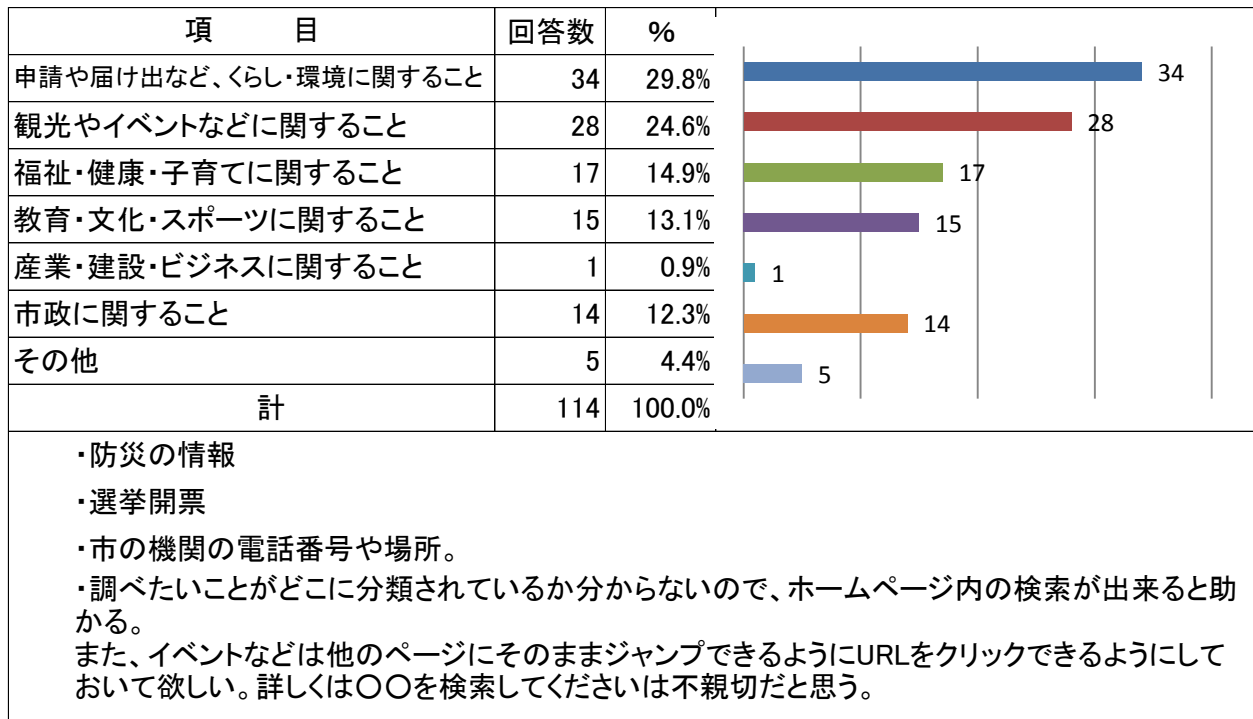
Q1 市ホームページをご覧になったことはありますか。（1つ選択）

項目	回答数	%
はい	67	67.0%
いいえ(Q6へ)	33	33.0%
計	0	0.0%

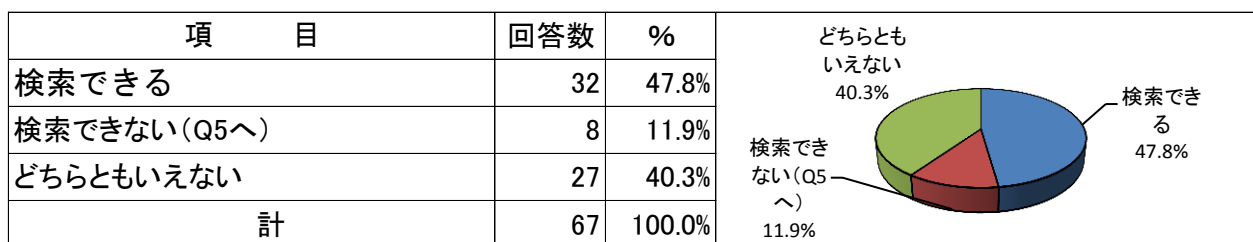




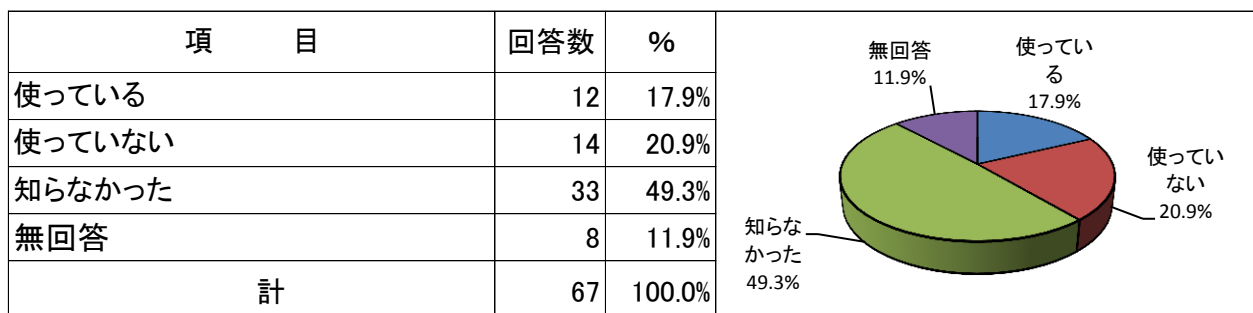
Q2 市ホームページで、よく閲覧するページは次のうちどれですか(3つまで選択可)



Q3 市ホームページで知りたい情報はすぐに検索できますか。(1つ選択)

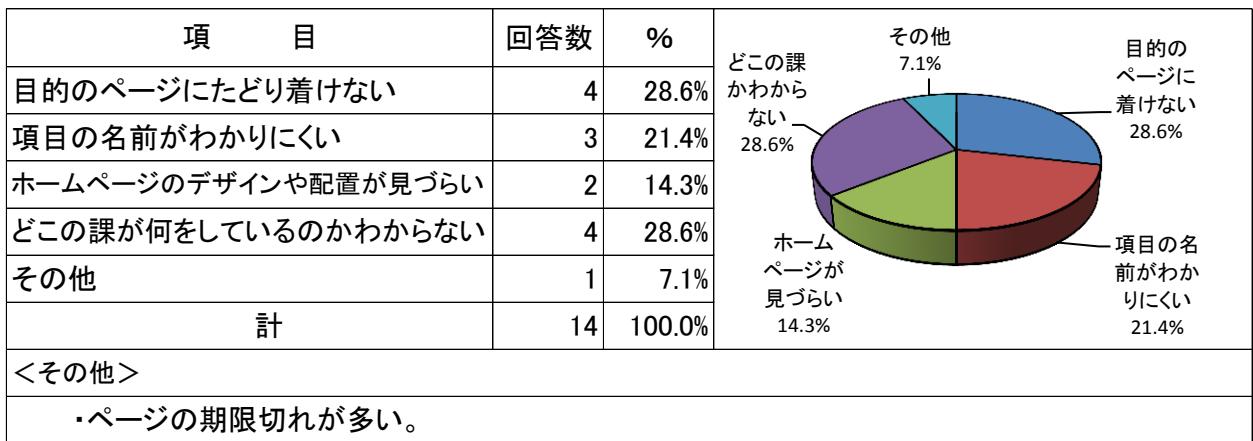


Q4 知りたい情報のページを探しやすくするため平成26年7月に市ホームページの一新に合わせて、Googleカスタム検索機能を導入しました。探したいことばを入力する検索方法ですが、検索の際に使用していますか。(1つ選択)

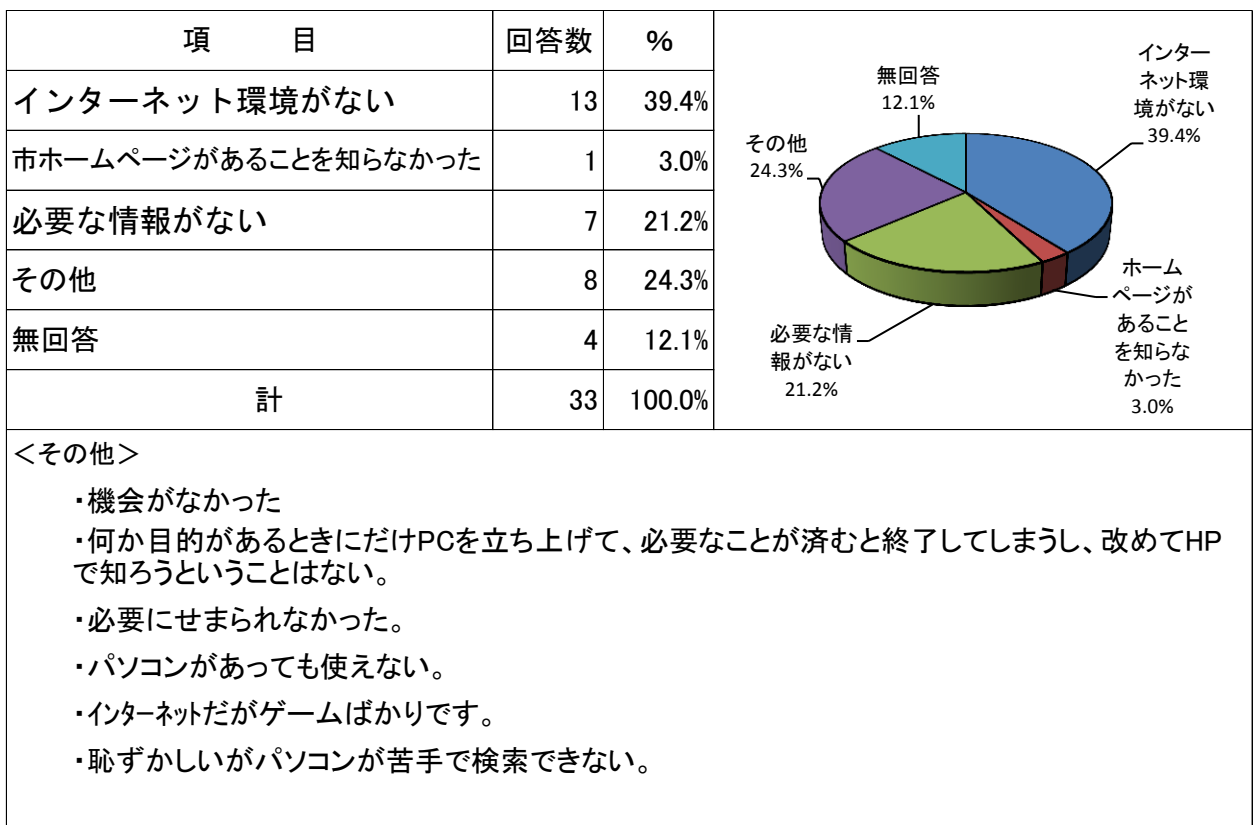




Q5 Q3で「検索できない」と回答された方にお聞きします。その理由をお聞かせください。(複数選択可)



Q6 Q1で「市ホームページをご覧になってない」と回答された方にお聞きします。その理由をお聞かせください。(1つ選択)



Q7 更に充実したほうがよい情報や新しく加えたほうがよい情報をお聞かせください。

- ・イベントなどを行った際の写真など、新城のすばらしい所をもっと写真で伝えたらよいかと思います。
- ・若者が興味を持つ内容のもの。飲食店のHPなど。
- ・若者が興味を出しそうな情報を目に入るようにすれば、いつも市ホームページを利用しない人も閲覧する(しようと思う)かも。
- ・防災情報
- ・思いつきません
- ・特になし
- ・新城本庁をこの間初めて使いました。あまりにも不便な建物でビックリ。庁舎は一つにまとめた方がよかったと思います。
- ・天気予報(農業に役立つもの)
- ・今のままでいいと思います。
- ・福祉・健康・子育て等の充実。
- ・Googleカスタム検索により示された個別の項目のタイトルの最後へ、新旧が明確に理解できるような年月の表示を付けてほしい。例)〇〇を実施しました。〇〇年〇月
- ・市のホームページは見たことがないのでわからないが、新城市の良いことを内外に情報発信(提供)することが必要だと思います。
- ・農業特産物、柿、ぶどう等の情報発信
- ・老人のため、ホームページが利用できず残念。
- ・イベント開催後のレポートなどがあると興味深いと思います。
- ・書式、資料、申請等を庁舎に行かなくてもWEBで申し込みや相談、各種ダウンロードができるようになると、ありがたい。
- 申請書類の訂正などは何度も足を運ぶより、メール等で事前確認ができると効率的だと思う。
- ・穴場の観光スポットなどを充実して、知らせてもらえるとありがたい。
- ・例えば野焼きの問題。  
これはどこの項目に属するのか分からない。  
電話をしたらクリーンセンターに電話してくれと電話番号を教えられた。内線でつながらないのも非常に不便。また、電話の対応も非常に緩慢で野焼きをなくそうと言う意気込みがまったく感じられない。ホームページも広報にも最近まったく野焼きについて掲載されていないが、毎月でも掲載したり、広報車を走らすなどして徹底して欲しい。この問題は地域で解決が大変難しい問題。それはご近所との関係を崩したくないという思いが強いため。こういう問題こそ市が積極的に取り組むべき。火の問題なので消防署とも連携を図るとか色々方法はあると思うのもっと情報発信を充実させるべきだと思う。また、情報発信の仕方ただ「野焼きはやめましょう」ではなく、市民の声をそのままダイレクトに載せるなどしてなぜいけないことなのかを野焼きをする人に伝える必要があると思う。例「体調が崩れる」「洗濯物に匂いが付く」「窓が開けられない」「ご近所なので注意できない」など
- ・新城市 市役所 の年間予算を減らす事。出来れば半分ぐらい。使い切り予算もやめてください。
- ・個人商店のオンライン販売のサポート
- ・市政の参考になるような、投票みたいな仕組みで 頻繁に市民参加を促せる。
- ・新城市の豊かな自然に関する事。
- ・市には直接関係ないかもしれませんが、現在の新庁舎の問題、また産廃問題等、もう少しスムーズに進めて頂きたいと思います。対外的にもイメージが良くないし、住民としてもあまりいい気もちでは無いはずで。今後の上手な対応を期待します。